令和８年度事業計画書

１　教誨師研修

教誨師及び教誨師になろうとする宗教家を対象とし、教誨活動を充実発展させるために教誨師として必要な幅広い知識の蓄積と教誨技術の習得、向上を図るため、全ての教誨師等が均しく研修会に参加できるよう中央研修会を行うとともに各矯正管区教誨師連盟に委託して毎年開催県を変えながら全国８カ所の地方において能力開発のための研修を行う。

また、教誨師研修会に参加できなかった教誨師等に対しても同様の知識等の吸収を可能ならしめるため、教誨師中央研修会の状況を記録した機関紙「教誨」及び地方研修会を含めた記録を電子化した研修会記録ＣＤを毎年１回、当連盟の活動状況及び主な教宗団における教誨師の研修状況等を記載した機関紙「教誨師連盟だより」を年２回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

近代教誨１５０周年記念事業の一環として、教誨師研修資料「教誨事例集２」「教誨の思い出」（仮称）を作成し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

(1)　第６０回教誨師中央研修会
　日　程：令和８年８月２７日（木　）～　２８日（金　）
　場　所：東京都千代田区　　参加予定人員　　８０名

(2)　第６２回北海道矯正管区教誨師研修月形大会
　日　程：令和８年１１月４日（水）～５日（木）
　場　所：北海道岩見沢市　　参加予定人員　　１５０名

(3)　第６８回東北矯正管区教誨師研修青森大会
　日　程：令和８年１１月６日（金）
　場　所：青森県青森市　　参加予定人員　　１２５名

(4)　第６９回関東矯正管区教誨師研修新潟大会
　日　程：令和８年６月２４日(火)
　場　所：新潟県長岡市　　参加予定人員　　２８５名

(5)　第７０回中部矯正管区教誨師研修岐阜大会
　日　程：令和８年６月１６日(水)～１７日(木)
　場　所：岐阜県高山市　　参加予定人員　　１４３名

(6)　第７４回近畿矯正管区教誨師研修会
　　日　程：令和８年１１月１８日(水)
　　場　所：難波別院　　参加予定人員　２５０名
(7)　第４７回中国矯正管区教誨師研修大会
　　日　程：令和８年７月８日(水)～９日（木）
　　場　所：岡山県岡山市市　　参加予定人員　１４０名
(8)　第４８回四国矯正管区教誨師研高松修大会
　　日　程：令和８年７月２日（木）
　　場　所：香川県高松市　　参加予定人員　６３名
(9)　第４１回全国大会
　　第４７回九州矯正管区教誨師研修鹿児島大会
　　日　程：令和８年５月２６日（火）～27 日（水）
　　場　所：鹿児島県鹿児島市　　参加予定人員　４００名
(10) 第３回国内自主研修会
　　日　程：令和８年　　月　　日（　）～　日（　）
　　場　所：未定　　参加予定人員　２０名
(11) 新任教誨師研修
　　日　程：各施設教誨師会において設定
　　場　所：各地　　参加予定人員　８０名

予算額

中央研修会	費用総額	２，７８５，０００円
	参加費等収入	８００，０００円
	補助金等収入	３００，０００円
地方研修会（８ヵ所）	費用総額	２０，０００，０００円
	補助金等収入	９，７００，０００円
国内自主研修	費用総額	１，０００，０００円
	参加費等収入	８００，０００円
新任教誨師研修	費用総額	１，０００，０００円
「教誨」誌	費用総額	２、４００，０００円
研修会記録ＣＤ	費用総額	６５０，０００円
「教誨師連盟だより」	費用総額	１，３００，０００円
「教誨事例集２」	費用総額	１，５５０，０００円
「教誨の思い出」仮称）	費用総額	１，４００，０００円

2　教誨師顕彰等事業

(1)　長年多数回にわたり教誨活動に従事している教誨師を顕彰し、当人はもとより他の教誨師にも励みとなり、更に教誨活動に精励するよう鼓舞するとともに、矯正施設においてボランティアとしての教誨活動が被収容者等の改善更生への一助となっていることを広く社会に発信する事業である。全国大会の業務を減少させるため中央研修会において法務大臣表彰・日本宗教連盟理事長・全国教誨師連盟総裁表彰は実施することとした。

実施日　令和８年８月２６日　費用総額　　６００，０００円

3　教誨活動等に関する情報収集等事業

より有意義な研修を計画し、また教誨師としてより有為な宗教家を推薦してもらうため、教誨師研修や教誨師選任に関して、教宗団代表者から情報を得、また関連事項の調整、並びに教誨活動の活発化等のための提言事業

教宗団の本部が集中している京都（令和８年７月２１日）と東京（未定）で、情報交換等の協議会を行う。

費用総額　　８００，０００円

法務省矯正局との意見交換会

費用総額　　３００，０００円

4　教誨師選任事業

憲法の規定により国自体の宗教活動が禁止されていることから、教誨活動を行う教誨師を選ぶために、国は自ら宗教家と接触することができない。

国に代わり、全国の矯正施設が必要とする教誨師を選任するため関係する宗教団体と協議して有能な宗教家を推薦してもらい、あるいは教誨師を希望する宗教家に対してその資格を審査し、適切な矯正施設へ紹介する事業。ちなみに現在１７５０余名の教誨師を擁し、その所属する教宗団は１００を超えている。また、毎年１００名近くの宗教家を新たに教誨師として委嘱している。

教誨師の選任が公正に行われていることを証するため、矯正施設別の所属教誨師名を記載した教誨師名簿を２年に１回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布している。

教誨師選任　　費用総額　　８００，０００円

「全国教誨師会員名簿」費用総額　　２，５００，０００円

5　教誨活動充実発展のための事業

(1)　教誨活動は被収容者に対する宗教的アプローチにより人間性の回復が

図られ、それが改善更生に繋がるが、教誨活動は教誨師側から個々の被収容者に対して直接働きかけることはできない。教誨師にとっては、ひたすら被収容者から教誨希望願いが出されることを待つだけである。

全国教誨師連盟では、教誨活動充実発展支援策として、被収容者に対して教誨活動を周知する必要から教誨活動紹介 DVD「心のやすらぎをもとめて」を作成し、全国の矯正施設に無料配布し、入所時指導や刑執行開始時指導に、活用してもらえるようにしたので、その効果について、継続的に検証を行い、更によいＤＶＤ等の作成につなげるようにする。

次に、被収容者に面会に訪れた親族や近親者に対し、被収容者の更生復帰のために教誨が必要であることを理解し、被収容者に対し面会時や信書で教誨について説明する状況を作る必要から、矯正施設の面会室等に掲示するポスターと面会人等一般人を対象とした教誨活動紹介 DVD を作成する。

教誨受講啓発 DVD 作成	費用総額	２３０，０００円
教誨受講啓発ポスター	費用総額	５１０，０００円

共通経費	１２，５０１，０００円
事業に要する費用額合計	３２．０６５，０００円

○ 借入れによる資金調達及び設備投資の予定はない。